



お お とり
大 鴻

令和8年2月9日
文責：校長 村上 重行

静寂の中の真剣勝負 百人一首で広がる古典の世界

日本の伝統文化に親しみ、古典への理解を深めることを目的として、百人一首大会が行われました。

大会は1月15日(木)に学年ごとに実施され、学級対抗戦と個人戦の両方で熱戦が繰り広げられました。畳の上に並べられた札を前に、会場にはほどよい緊張感が漂い、読み札の声だけが静かに響きます。

読み手は学年部の教員が担当し、実施しました。上の句が読まれた瞬間に素早く札を取る姿に歓声上がる場面もあれば、下の句まで集中して聞き取り、慎重に札を見極める真剣な表情も見られました。対戦ごとに作戦や雰囲気異なり、和やかな笑顔と真剣なまなざしが交差する時間となりました。

競技を通して、生徒たちは百人一首の和歌の美しさや言葉の響きを感じるとともに、仲間と競い合う楽しさや礼儀の大切さも学ぶことができました。日本の伝統文化の魅力を、改めて実感する一日となりました。

競技の結果1年生はD組、2年生はC組、3年生はB組が優勝しました。各学年の個人賞ベスト3の生徒は以下の通りです。



第1位 石井 咲名 171枚
第2位 白石 和來 138枚
第3位 永松 舞子 135枚



第1位 所 茉莉花 75枚
第2位 影山 夕花子 73枚
第2位 二宮 結衣 73枚



第1位 吉本 紗菜 138枚
第2位 高橋 向穂 131枚
第3位 小宮咲由希 122枚

探究の成果を発信！総合学習発表会

1月23日(金)1・2年生による総合的な学習の時間の発表会が行われ、1年間の探究の成果を発信しました。

1年生は「人はなぜ働くのか」をテーマに、職場体験を通して学んだ働く意義や求められる力についてまとめました。体験から得た気づきや将来への思いを、聞き手に伝わるよう工夫して発表する姿が見られました。

2年生は、「魅力的なプランで大分を活性化させよう」をテーマに、地域で活躍する人々の思いや工夫をもとに、自分たちの提案を発表しました。ふるさとへの願いが込められた具体的なアイデアが多く示されました。

交流を通して深めた考えを堂々と伝える姿から、生徒一人一人の成長が感じられる発表会となりました。



令和8年度 前期生徒会役員が決定

2月3日(火)令和8年度前期生徒会立会演説会が行われました。12名の役員選出に対して25名が立候補し、附属中学校をより良い学校にしたいという意欲を感じました。生徒会長に選ばれた釘宮一さんは「伝統ある附属中を最新の仕組みでさらに良い学校にしたい」3年生副会長に選ばれた釘宮海慈さんは「『改善と継続』模範となる姿となる3年生になろう」宿文皓依さんは「『自律』をスローガンに掲げ、一人一人が自分で考えて自分で行動できる3年生になろう」という思いを立会演説会で訴えていました。立候補したすべての生徒が学校、学年、学級のリーダーとして活躍してくれることを楽しみにしています。

令和8年度 前期生徒会 役員紹介

- 生徒会長 釘宮 一
- 3年副会長 釘宮 海慈・宿 文皓依
- 2年副会長 馬見塚 汰龍・吉良 萌瑛香
- 議長 大鶴 峻大 ○書記長 石井 咲名
- 学習委員長 影山 夕花子 ○生活委員長 屋田 瑞希
- 整美委員長 園田 慎之助 ○広報委員長 生野 温都
- 奉仕委員長 久保田 美乃